第３３回日整全国少年柔道大会　優勝祝賀会

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　報告者　山本　裕太郎

令和７年2月8日、中華屋Jan マンゴーホテル店にて第33回日整全国少年柔道大会優勝祝賀会が開催されました。社団の会員15名、柔道関係者13名、選手保護者合わせて12名、総勢40名での開催となりました。

　まず山内眞会長が挨拶を行い、2連覇した選手たちの健闘を称えました。

そして来賓挨拶として、宮崎県柔道連盟 会長の鳥居敏文様から挨拶をして頂き、「来年は3連覇を目指して、中学生に上がる子たちは全国を目指して頑張ってください」と挨拶があり、選手たちへプレゼントが送られました。

その後、表彰状の授与式、記念撮影が行われ、優秀選手賞に坂口日向選手（大将）、菊地結心選手が選ばれており、2連覇した選手たちの姿はとても輝いておりました。

　乾杯の挨拶は名誉会長 奈須開生先生に行って頂き宴会が始まりました。山内会長、坂本慎吾先生、坂本敏弘先生からお酒の差し入れがあり盛大な宴会となりました。

　そして、形競技監督の見原先生よりご挨拶があり、選手たちへ祝福の言葉を述べられていました。そして出場された選手達からは感謝の言葉とこれからの抱負について力強く話してもらい、コーチの落合孝紀先生、監督の坂本慎吾先生より大会の報告がありました。試合ごとに強く逞しくなっていく選手たちの姿のお話があり、３連覇に向け力強いお言葉を頂きました。

　最後に、宮崎県柔道場連盟 副会長の七條和己様に一本締めで締めて頂き、祝賀会は終宴となりました。３連覇を成し遂げた県は今までありません。３連覇を目指し選手たちが活躍できるようにサポートして行きたいと思いますので、今後ともご協力のほど宜しくお願いいたします。



